

MORNING SWAN

プロダクトタンカー

建造所名	尾道造船株式会社	載貨重量(夏期)(t)	約 80,000
船主	NAKATA MARITIME CORPORATION	貨物積容積(m ³)	915548
運航者	株式会社 ナカタ・マック コーポレーション	航海速度(kn)	15.1
国籍	リベリア	航続距離(SM)	約 19,500
船番	596	主機関メーカー形式×基数	MITSUI MAN-B&W 5S60MC-C8.1 × 1
起工年月日	2013年10月10日	出力(連続最大)(kW × min-1)	11,900 × 105
進水年月日	2014年1月30日	出力(常用)(kW × min-1)	10,710 × 101.4
竣工年月日	2014年7月18日	プロペラ翼数×軸数	5 × 1
船級	NK	プロペラの種類	固定ピッチプロペラ
航行区域	国際航海	主補缶形式×台数	-
全長(m)	219.00	発電機	(原動機) YANMAR 6EY18ALW × 745kW × 900min-1 × 3
垂線間長(m)	212.70		(発電機) NISHISHIBA ELECTRIC × NTAKL-VE × 680kW × 3
型幅(m)	38.00	乗組員数	30
型深(m)	19.50	同型船	SNo.570 "MORNING IBIS"
満載喫水(夏期)(m)	13.796		
総トン数(国際)(t)	44,009		
純トン数(t)	-		



- ・本船は、「環境」「安全」「メンテナンス」「オペレーション」の基本コンセプトをベースに、新規に開発した ONOMICHI LR-I の第 2 番船。
- ・省エネ対策として、主機関および補機類のセントラル清水冷却システムの主冷却海水ポンプにインバータ制御を採用したほか、尾道造船が独自に開発した船首形状 OSB (Onomichi Straight Bow) および省エネフィン OPF (Onomichi Parallel Fin) を装備している。
- ・PSPC 対象船となる本船の WBT の一部には、Class NK 船で「世界初」の実績となる無溶剤型エポキシ塗料による 1 回塗り塗装システムを施工している。

BUNUN BRAVE

ばら積み貨物船

建造所名	常石集団(舟山)造船有限公司	満載喫水(夏期)(m)	11.59
船主	Bunun Brave S.A.	総トン数(国際)(t)	27,440
運航者	-	純トン数(t)	14,609
国籍	香港	載貨重量(夏期)(t)	45,556
船番	SS140	貨物積容積(Grain)(m ³)	56,269.50
起工年月日	2013年11月16日	航海速度(kn)	14
進水年月日	2014年4月30日	主機関メーカー形式×基数	三井MAN B&W ディーゼル機関 6S50MC-C8.2
竣工年月日	2014年7月8日	出力(連続最大)(kW × min-1)	6,830
船級	-	発電機	(原動機) 3 SETS
航行区域	Ocean Going		(発電機) 3 SETS
全長(m)	182.99	船型	BULK CARRIER
垂線間長(m)	-	乗組員数	25
型幅(m)	30.40		
型深(m)	16.50		
満載喫水(計画)(m)	10.95		



1990 年代に累計 69 隻の建造実績を持つ TESS45 の後継として開発。全長を従来より 3 m 短い 183 m とし、よりコンパクトなサイズに設計したため、寄港地の組み合わせが、より柔軟にすることが可能になった。ボックスシェイプでばら積み貨物のほか、パルプなど方形貨物や鉄鋼製品の輸送にも適する汎用性を持つ。省エネ付加物として、プロペラ前部に取り付ける複数の翼型構造物「MT-FAST」や、船首部の波の抵抗を軽減する「SEAWORTHY」など TESS シリーズの開発 30 年で培った環境デバイスの投入によって、従来の TESS45 と比較し燃費効率が約 13% 向上した。

おしよろ丸

練習船

建造所名	三井造船株式会社 玉野事業所	総トン数(国際)(t)	1,998	
船主	国立大学法人 北海道大学	総トン数(JG)(t)	1,598	
運航者	国立大学法人 北海道大学	航海速度(kn)	12.5	
国籍	日本	航続距離(SM)	10,000	
船番	1895	主機関メーカー形式×基数	三相誘導電動機×2	
起工年月日	2013年3月21日	出力(連続最大) (kW×min-1)	1,000×2	
進水年月日	2014年3月14日	出力(常用)(kW×min-1)	750×2	
竣工年月日	2014年7月28日	プロペラ翼数×軸数	4×1	
船級	JG	プロペラの種類	CPP	
航行区域	国際航海	主補缶形式×台数	-	
全長(m)	78.27	発電機	(原動機) メーカー形式×出力×台数	ヤンマー 1,300kW×3
垂線間長(m)	70.00		(発電機) メーカー形式×出力×台数	西芝電機 1,200kW×3
型幅(m)	13.00	船型	ウェル甲板船	
型深(m)	5.80	乗組員数	32	
満載喫水(計画)(m)	5.00	学生・教員数	67	
満載喫水(夏期)(m)	5.00			



旧おしよろ丸(4代目)の代替船。トロール、延縄等漁業実習に対応した漁撈装置を搭載。推進装置に電気推進方式を採用し、水中放射雑音を低減し、かつ船内の静粛性を確保している。

計量魚群探知機や海底地形探査装置など最新の水産資源・海洋計測機器、取り外し可能なコンテナ型研究室を装備。

操縦装置として高揚力舵、バウスラスタを装備。また、減揺装置として格納型フィンスタビライザーおよび減揺タンクを搭載。IC級耐氷構造準拠。

太古

貨客船

建造所名	株式会社 白杵造船所	航海速度(kn)	19	
船主	野母商船 株式会社	航続距離(SM)	1,000	
運航者	野母商船 株式会社	主機関メーカー形式×基数	ダイハツディーゼル 6DCM-32eL, 6DCM-32e×2	
国籍	日本	出力(連続最大)(kW×min-1)	2,942×750	
船番	1743	出力(常用)(kW×min-1)	2,207×681	
起工年月日	2013年11月25日	プロペラ翼数×軸数	4翼×2軸	
進水年月日	2014年1月24日	プロペラの種類	4翼ハイスキュー 可変ピッチプロペラ	
竣工年月日	2014年6月10日	主補缶形式×台数	-	
船級	JG	発電機	(原動機) メーカー形式×出力×台数	ヤンマー 4サイクル、 単動トランクピストン 型ディーゼル機関× 530kW×1,200min-1 ×2
航行区域	博多 - 宇久平 - 小値賀 - 青方 - 奈留 - 福江		(発電機) メーカー形式×出力×台数	大洋電機 交流防滴自己通風型、 片持軸受式× 480kW×2
全長(m)	94.01	船型	全通二層甲板	
垂線間長(m)	79.80	乗組員数	21	
型幅(m)	14.40	旅客数	350	
型深(m)	(2甲板) 5.00 (4甲板) 9.80	航路	博多 - 宇久平 - 小値賀 - 青方 - 奈留 - 福江	
満載喫水(夏期)(m)	3.90	同型船	-	
総トン数(JG)(t)	1,598			
純トン数(t)	-			
載貨重量(夏期)(t)	613			
車輛搭載台数	大型バス・トラック: 13台、乗用車のみ: 55台			



・本船は省エネ実現のため、造船所で独自に開発した船尾双胴型船形を採用している。前船「太古」にも本船型は採用されていたが、さらに船型の改良を行うことで前船と比較して約8%の省エネルギー化を可能とした。

・エレベーターや身障者用のトイレ等、各種バリアフリー対策を行っている。

・より快適な乗り心地を実現するために、フィンスタビライザーを装備、主機関に関しては、振動対策用の防振ラバーを採用している。

・操船性能向上のために、2基のスラスタ、可変ピッチプロペラならびにフラップ舵(特殊舵)を装備している。